

令和4年度 第2回事業評価監視委員会 一括審議案件一覧（事業進捗等に大きな変更がない事業）

事業名 (箇所名)	実施箇所	事業期間等	総事業費 (億円) 上段： 前回 評価時 下段： 現時点	事業概要	事業を巡る 社会経済情勢等 の変化	主な事業の 進捗状況	主な事業の進捗 の見込み	コスト削減や 代替案等 の可能性	事業の投資効率性	都道府県・政令市等 の意見	対応方針 (原案)
加古川直轄河川改修事業	兵庫県高砂市、加古川市、加東市、小野市、三木市	平成23年度～令和22年度	661 695 (物価上昇、消費税増税等の影響による増加)	加古川水系河川整備計画に基づき、下流部における段階的な河道掘削、中上流部の河道掘削・築堤・堰改築等により、戦後最大規模の平成16年台風23号洪水と同規模の洪水が発生した場合でも、浸水被害の防止を図る。	加古川沿川の総人口はやや減少、総世帯数及び総資産額は増加しているが、社会情勢に大きな変化はない。	進捗率 (事業費) 約55%	事業進捗において大きな課題はなく、今後も引き続き事業を進めていく。	今後も技術の進展に伴う新技術・新工法の採用など、コスト削減に努めながら引き続き事業を推進していく。	【事業全体】 総便益B ：29,064億円 総費用C ：791億円 B/C=36.8 【残事業】 総便益B ：6,914億円 総費用C ：263億円 B/C=26.3	事業継続の対応方針(原案)に異論はない。事業実施に当たっては、以下の意見に配慮するとともに、県・流域市町と十分に協議・調整を行った上で、整備等を推進されたい。 (1) 加古川流域全体の治水安全度の早期向上 ・国管理区間の整備は、上流に位置する県管理区間の治水安全度向上の前提となるため、引き続き着実に事業推進を図られたい。 ・事業の早期完成に対して地域住民から強い要望があることから、一層の事業推進を図られたい。 (2) 流域治水の推進 兵庫県は「総合治水条例」に基づき総合的な治水対策を進めている。加古川水系における「流域治水」の推進にあたっては、県の「総合治水」の取組みに配慮されたい。	事業継続
揖保川直轄河川改修事業	兵庫県姫路市、たつの市、太子町、宍粟市	平成25年度～令和20年度	427 451 (物価上昇、消費税増税等の影響による増加)	揖保川水系河川整備計画に基づき、近年被害が発生している中上流部、支川で再度災害軽減対策を実施するとともに、河道掘削・築堤・堰改築等により、戦後最大となる昭和51年9月洪水と同規模の洪水が発生した場合でも、家屋浸水被害の防止および農地等の浸水被害の軽減を図る。	揖保川沿川の総人口はやや減少、総世帯数及び総資産額は増加しているが、社会情勢に大きな変化はない。	進捗率 (事業費) 約37%	事業進捗において大きな課題はなく、今後も引き続き事業を進めていく。	今後も技術の進展に伴う新技術・新工法の採用など、コスト削減に努めながら引き続き事業を推進していく。	【事業全体】 総便益B ：1,645億円 総費用C ：518億円 B/C=3.2 【残事業】 総便益B ：610億円 総費用C ：269億円 B/C=2.3	事業継続の対応方針(原案)に異論はない。事業実施に当たっては、以下の意見に配慮するとともに、県・流域市町と十分に協議・調整を行った上で、整備等を推進されたい。 (1) 揖保川流域全体の治水安全度の早期向上 ・国管理区間の整備は、上流に位置する県管理区間の治水安全度向上の前提となるため、引き続き着実に事業推進を図られたい。 ・事業の早期完成に対して地域住民から強い要望があることから、一層の事業推進を図られたい。 (2) 流域治水の推進 兵庫県は「総合治水条例」に基づき総合的な治水対策を進めている。揖保川水系における「流域治水」の推進にあたっては、県の「総合治水」の取組みに配慮されたい。	事業継続
九頭竜川直轄河川改修事業	福井県福井市、あわら市、坂井市、永平寺町	平成19年度～令和18年度	484 508 (物価上昇、消費税増税等の影響による増加)	九頭竜川水系河川整備計画に基づき、戦後最大規模の昭和36年9月洪水や昭和28年9月洪水、平成16年7月洪水を対象として、河道掘削等による流下能力の向上や堤防強化により、洪水に対する安全度の向上を図る。	九頭竜川の氾濫原を含む市町の総人口はやや減少、世帯数は増加、総資産額は増加しているが、社会情勢に大きな変化はない。	進捗率 (事業費) 約65%	事業進捗において大きな課題はなく、今後も引き続き事業を進めていく。	今後も技術の進展に伴う新技術・新工法の採用など、コスト削減に努めながら引き続き事業を推進していく。	【事業全体】 総便益B ：5,727億円 総費用C ：822億円 B/C=7.0 【残事業】 総便益B ：913億円 総費用C ：226億円 B/C=4.0	九頭竜川直轄河川改修事業の対応方針(原案)「事業継続」について異存ありません。本事業は、近年の激化する豪雨等による洪水から福井市をはじめとする九頭竜川流域を守るために重要な事業であります。本年8月5日未明から朝にかけての大雨では、日野川の水位が上昇し、鯖江市や越前市で氾濫危険水位を超え、沿川住民に避難指示が発令されたことから、日野川の水位を下げる対策である久喜津地区や朝宮地区の河道掘削等を実施することが極めて重要であります。そのため、早期の事業完成をお願いするとともに、事業実施にあたっては、コスト削減に努めていただきたい。	事業継続